

保健医療学部柔道整復学科の教育課程

1. 2018年度～2021年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2018年度～2021年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数		開講年次および単位数				備考					
				必修	選択	1年次前	1年次後	2年次前	2年次後		3年次前	3年次後	4年次前	4年次後	
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学(生物学)	講義	30		2	2								必修科目2単位 選択科目10単位 以上修得
		物質の反応(化学)	講義	30		2	2								
		物質の科学(物理学)	講義	30		2	2								
	人間と社会	教養特講	演習	30	1		1								
		法学(日本国憲法)	講義	30		2	2								
		心理学概論	講義	30		2	2								
		社会保障の基礎	講義	30		2	2								
	健康科学	健康の創造(体育理論)	演習	30		1	1								
		健康スポーツ(体育実技)	実習	30		1	1								
		栄養学(スポーツ栄養学を含む)	演習	30		1					1				
		薬物療法学	演習	30		1				1					
	言語とコミュニケーション	生化学	演習	30	1		1								
		英語Ⅰ	演習	30	1		1								
		英語Ⅱ	演習	30		1	1								
英語コミュニケーション		演習	30		1	1									
情報処理	中国語	演習	30		1	1									
	情報リテラシーⅠ	演習	30	1		1									
	情報リテラシーⅡ	演習	30	1		1									
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学Ⅰ	講義	30	2		2								必修科目16単位
		解剖学Ⅱ	演習	30	1		1								
		解剖学Ⅲ	演習	30	1			1							
		解剖学実習	実習	30	1				1						
		生理学Ⅰ	講義	30	2		2								
		生理学Ⅱ	演習	30	1		1								
		生理学Ⅲ	演習	30	1			1							
		生理学Ⅳ	演習	30	1				1						
		生理学実習	実習	30	1					1					
		運動学Ⅰ	講義	30	2					2					
	運動学Ⅱ	講義	30	2						2					
	運動学実習	実習	30	1							1				
	疾病と傷害	病理学Ⅰ	講義	30	2			2							
		病理学Ⅱ	演習	30	1				1						
病理学実習		実習	30	1					1						
一般臨床医学Ⅰ		講義	30	2			2								
一般臨床医学Ⅱ		演習	30	1				1							
一般臨床医学Ⅲ		演習	30	1					1						
一般臨床医学Ⅳ		演習	30	1						1					
外科学概論Ⅰ		講義	30	2			2								
外科学概論Ⅱ		演習	30	1				1							
外科学概論Ⅲ		演習	30	1					1						
救急法		演習	30	1					1						
整形外科学Ⅰ		講義	30	2			2								
整形外科学Ⅱ		講義	30	2				2							
整形外科学Ⅲ		演習	30	1					1						
整形外科学Ⅳ	講義	30	2						2						
リハビリテーション医学Ⅰ	講義	30	2			2									
リハビリテーション医学Ⅱ	演習	30	1				1								
リハビリテーション医学実習	実習	30	1						1						
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	講義	30	2		2								必修科目18単位	
	関係法規	講義	30	2						2					
	柔整医療安全学	講義	30	2			2								
	社会保障制度と職業倫理(生命医療倫理を含む)	講義	30	2			2								
	研究の展開	演習	30	1					1						
	柔道Ⅰ	実習	30	1		1									
	柔道Ⅱ	実習	30	1			1								
	柔道Ⅲ	実習	30	1				1							
	柔道Ⅳ	実習	30	1					1						
	柔道Ⅴ	実習	30	1						1					
	衛生学・公衆衛生学Ⅰ	講義	30	2			2								
衛生学・公衆衛生学Ⅱ	演習	30	1					1							
衛生学・公衆衛生学Ⅲ	演習	30	1						1						

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2018年度～2021年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数		開講年次および単位数								備考	
						1年次		2年次		3年次		4年次			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
専 門 科 目	基礎柔道 整復学	運動器系の解剖Ⅰ	講義	30	2	2									必修科目11単位
		運動器系の解剖Ⅱ	演習	30	1		1								
		骨の損傷概論Ⅰ	講義	30	2	2									
		骨の損傷概論Ⅱ	講義	30	2		2								
		関節の損傷概論	講義	30	2		2								
		軟部組織損傷概論	講義	30	2		2								
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論Ⅰ	演習	30	1			1							必修科目17単位
		上肢の骨折理論Ⅱ	演習	30	1				1						
		下肢・体幹の骨折理論Ⅰ	演習	30	1			1							
		下肢・体幹の骨折理論Ⅱ	演習	30	1				1						
		上肢の脱臼理論Ⅰ	演習	30	1			1							
		上肢の脱臼理論Ⅱ	演習	30	1				1						
		下肢・体幹(顎関節を含む)の脱臼理論	演習	30	1					1					
		軟部組織損傷各論Ⅰ	演習	30	1			1							
		軟部組織損傷各論Ⅱ	演習	30	1				1						
		後療法学	講義	30	2			2							
		画像診断学	演習	30	1			1							
		柔道整復学理論総合演習Ⅰ	演習	30	1							1			
		柔道整復学理論総合演習Ⅱ	演習	30	1								1		
		柔道整復学理論総合演習Ⅲ	演習	30	1							1			
	柔道整復学理論総合演習Ⅳ	演習	30	1								1			
	柔道整復学理論総合演習Ⅴ	演習	30	1								1			
	柔道整復 実技	包帯実技Ⅰ	実習	30	1	1									必修科目17単位
		包帯実技Ⅱ	実習	30	1		1								
		上肢の骨折実技Ⅰ	実習	30	1				1						
		上肢の骨折実技Ⅱ	実習	30	1					1					
		上肢の骨折実技Ⅲ	実習	30	1					1					
		上肢の骨折実技Ⅳ	実習	30	1						1				
		下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	実習	30	1				1						
		下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	実習	30	1						1				
		下肢・体幹の骨折実技Ⅲ	実習	30	1							1			
		上肢の脱臼実技Ⅰ	実習	30	1				1						
		上肢の脱臼実技Ⅱ	実習	30	1						1				
下肢(顎関節を含む)の脱臼実技		実習	30	1							1				
軟部組織損傷の実技Ⅰ		実習	30	1							1				
軟部組織損傷の実技Ⅱ		実習	30	1								1			
運動器の外傷実技		実習	30	1									1		
高齢者・競技者の外傷予防	実習	30	2						2						
臨床実習	臨床実習Ⅰ	実習	30	1		1								必修科目6単位	
	臨床実習Ⅱ	実習	30	1			1								
	臨床実習Ⅲ	実習	30	1				1							
	臨床実習Ⅳ	実習	30	1					1						
	臨床実習Ⅴ	実習	30	1						1					
	臨床実習Ⅵ	実習	30	1							1				
	卒業研究Ⅰ	演習	30	1						1			必修科目3単位		
	卒業研究Ⅱ	演習	60	2							2				

## (2) 学年末再試験の条件

### (2021 年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が**3科目**以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

### (2018 年度～2020 年度入学生)

当該年度で再試験を受験して不合格となった必修科目(実習科目を含む)が**6科目**以内の場合は、学年末に再度再試験を受験できる。ただし、実習科目は再度再試験は行わない。また、4年次には行わない。

## (3) 進級条件

### (2021 年度入学生)

- ① 柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。  
1年次までの必修科目に未修得科目がある場合
- ② 柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。  
2年次までの必修科目に未修得科目がある場合
- ③ 柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。  
3年次までの必修科目に未修得科目がある場合

### (2018 年度～2020 年度入学生)

- ① 柔道整復学科の2年次に進級できない条件は、次の通りである。  
1年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合
- ② 柔道整復学科の3年次に進級できない条件は、次の通りである。  
2年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合
- ③ 柔道整復学科の4年次に進級できない条件は、次の通りである。  
3年次までの必修科目のうち、実習科目に未修得科目がある場合、あるいは未修得科目が3科目以上ある場合

## (4) 卒業単位 (2018 年度～2021 年度入学生)

	履修科目区分	必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10 単位以上
	人間と社会	1 単位	
	健康科学	1 単位	
	言語とコミュニケーション	1 単位	1 単位以上
	情報処理	2 単位	—
専門基礎科目	人体の構造と機能	16 単位	—
	疾病と傷害	25 単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	18 単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	11 単位	—
	臨床柔道整復学	17 単位	—
	柔道整復実技	17 単位	—
	臨床実習	6 単位	—
	卒業研究Ⅰ	1 単位	—
	卒業研究Ⅱ	2 単位	—
合 計		118 単位	11 単位以上
卒業所定単位数		129 単位	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができます。

2. 2016年度～2017年度入学生

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2016年度～2017年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数		開講年次および単位数								備考			
				必修	選択	1年次前	1年次後	2年次前	2年次後	3年次前	3年次後	4年次前	4年次後				
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学(生物学)	講義	30		2	2									必修科目1単位 選択科目10単位 以上修得	
		物質の反応(化学)	講義	30		2	2										
		物質の科学(物理学)	講義	30		2	2										
	人間と社会	教養特講	演習	30	1		1										
		法学(日本国憲法)	講義	30		2	2										
		心理学概論	講義	30		2	2										
		社会保障の基礎	講義	30		2	2										
		健康の創造(体育理論)	演習	30		1	1										
	言語とコミュニケーション	英語 I	演習	30	1		1										
		英語 II	演習	30		1	1										
	情報処理	英語コミュニケーション	演習	30		1	1										
		中国語	演習	30		1	1										
	健康科学	情報リテラシー I	演習	30	1		1										
		情報リテラシー II	演習	30	1		1										
専門基礎科目	人体の構造と機能	栄養学(スポーツ栄養学を含む)	講義	30		1				1						必修科目13単位	
		薬物療法学	講義	30		1			1								
		生化学	講義	30	1		1										
	疾病と傷害	解剖学 I	講義	30	1		1										
		解剖学 II	講義	30	2		2										
		解剖学 III	講義	30	1		1			1							
		解剖学実習	実習	30	1					1							
		生理学 I	講義	30	1		1										
		生理学 II	講義	30	1		1										
		生理学 III	講義	30	1		1			1							
		生理学 IV	講義	30	1		1			1							
		生理学実習	実習	30	1						1						
		運動学 I	講義	30	1						1						
	運動学 II	講義	30	1							1						
	運動学実習	実習	30	1								1					
	保健医療福祉と柔道整復の理念	病理学 I	講義	30	1				1								
		病理学 II	講義	30	1					1							
		病理学実習	実習	30	1						1						
		一般臨床医学 I	講義	30	1				1								
		一般臨床医学 II	講義	30	1					1							
		一般臨床医学 III	講義	30	1						1						
		一般臨床医学 IV	講義	30	1							1					
		外科学概論 I	講義	30	1				1								
		外科学概論 II	講義	30	1					1							
外科学概論 III		講義	30	1						1							
救急法		演習	30	1							1						
整形外科学 I		講義	30	2				2									
整形外科学 II		講義	30	2					2								
整形外科学 III		講義	30	2						2							
整形外科学 IV	講義	30	2							2							
リハビリテーション医学 I	講義	30	2				2										
リハビリテーション医学 II	講義	30	2					2									
リハビリテーション医学実習	実習	30	1								1						
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	講義	30	1				1									
	関係法規	講義	30	1								1					
	生命医療倫理学	講義	30	1					1								
	柔整医療安全学	講義	30	1					1								
	研究の展開	講義	30	1						1							
	柔道 I	実習	30	1		1											
	柔道 II	実習	30	1			1										
	柔道 III	実習	30	1				1									
	柔道 IV	実習	30	1					1								
	柔道 V	実習	30	1						1							
衛生学・公衆衛生学 I	講義	30	2					2									
衛生学・公衆衛生学 II	講義	30	2						2								
衛生学・公衆衛生学 III	講義	30	2							2							

(1) 柔道整復学科 教育課程表(2016年度～2017年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数	開講年次および単位数								備考		
					必修	選択	1年次		2年次		3年次			4年次	
							前	後	前	後	前	後	前	後	
基礎柔道 整復学	運動器系の解剖Ⅰ	講義	30	2		2									必修科目14単位
	運動器系の解剖Ⅱ	講義	30	2			2								
	骨の損傷概論Ⅰ	講義	30	2		2									
	骨の損傷概論Ⅱ	講義	30	2			2								
	関節の損傷概論	講義	30	2			2								
	軟部組織損傷概論	講義	30	2			2								
	後療法学	講義	30	2				2							
臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論Ⅰ	講義	30	1				1							必修科目19単位
	上肢の骨折理論Ⅱ	講義	30	1					1						
	下肢・体幹の骨折理論Ⅰ	講義	30	1				1							
	下肢・体幹の骨折理論Ⅱ	講義	30	1					1						
	上肢の脱臼理論Ⅰ	講義	30	2				2							
	上肢の脱臼理論Ⅱ	講義	30	2					2						
	下肢・体幹(顎関節を含む)の脱臼理論	講義	30	2						2					
	軟部組織損傷各論Ⅰ	講義	30	1				1							
	軟部組織損傷各論Ⅱ	講義	30	1					1						
	画像診断学	演習	30	1			1								
	柔道整復学理論総合演習Ⅰ	演習	30	1								1			
	柔道整復学理論総合演習Ⅱ	演習	30	1									1		
	柔道整復学理論総合演習Ⅲ	演習	30	1									1		
	柔道整復学理論総合演習Ⅳ	演習	30	1										1	
柔道整復学理論総合演習Ⅴ	演習	30	1										1		
柔道整復学理論総合演習Ⅵ	演習	30	1										1		
専門科目  柔道整復 実技(臨床 実習を含む)	包帯実技Ⅰ	実習	30	1		1									必修科目20単位
	包帯実技Ⅱ	実習	30	1			1								
	上肢の骨折実技Ⅰ	実習	30	1					1						
	上肢の骨折実技Ⅱ	実習	30	1						1					
	上肢の骨折実技Ⅲ	実習	30	1						1					
	上肢の骨折実技Ⅳ	実習	30	1							1				
	下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	実習	30	1					1						
	下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	実習	30	1							1				
	下肢・体幹の骨折実技Ⅲ	実習	30	1								1			
	上肢の脱臼実技Ⅰ	実習	30	1						1					
	上肢の脱臼実技Ⅱ	実習	30	1							1				
	下肢(顎関節を含む)の脱臼実技	実習	30	1								1			
	軟部組織損傷の実技Ⅰ	実習	30	1								1			
	軟部組織損傷の実技Ⅱ	実習	30	1									1		
	臨床実習Ⅰ	実習	30	1			1								
	臨床実習Ⅱ	実習	30	1				1							
	臨床実習Ⅲ	実習	30	1					1						
	臨床実習Ⅳ	実習	30	1						1					
	臨床実習Ⅴ	実習	30	1							1				
	臨床実習Ⅵ	実習	30	1								1			
卒業研究Ⅰ	演習	60	2							2				必修科目4単位	
卒業研究Ⅱ	演習	60	2								2				

(2) 履修するための条件 (2016年度～2017年度入学生)

①2年次の専門基礎科目と専門科目を履修するためには、以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
柔道Ⅰ	1前	1	実習	30
柔道Ⅱ	1後	1	実習	30
包帯実技Ⅰ	1前	1	実習	30
包帯実技Ⅱ	1後	1	実習	30
臨床実習Ⅰ	1後	1	実習	30

②3年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、2年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

また2年次終了までに専門基礎科目及び専門科目の必修科目63単位のうち58単位以上を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
解剖学実習	2後	1	実習	30
柔道Ⅲ	2前	1	実習	30
柔道Ⅳ	2後	1	実習	30
臨床実習Ⅱ	2前	1	実習	30
臨床実習Ⅲ	2後	1	実習	30

③4年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、3年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
生理学実習	3前	1	実習	30
病理学実習	3前	1	実習	30
リハビリテーション医学実習	3後	1	実習	30
柔道Ⅴ	3後	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅰ	3前	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅱ	3後	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅲ	3前	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅳ	3後	1	実習	30
下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	3前	1	実習	30
下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	3後	1	実習	30
上肢の脱臼実技Ⅰ	3前	1	実習	30
上肢の脱臼実技Ⅱ	3後	1	実習	30
臨床実習Ⅳ	3前	1	実習	30
臨床実習Ⅴ	3後	1	実習	30

(3) 卒業単位 (2016年度～2017年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10 単位以上
	人間と社会	1 単位	
	言語とコミュニケーション	1 単位	1 単位以上
	情報処理	2 単位	—
専門基礎科目	健康科学	1 単位	1 単位以上
	人体の構造と機能	13 単位	—
	疾病と傷害	24 単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	16 単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	14 単位	—
	臨床柔道整復学	19 単位	—
	柔道整復実技(臨床実習を含む)	20 単位	—
	卒業研究Ⅰ	2 単位	—
	卒業研究Ⅱ	2 単位	—
合 計		115 単位	12 単位以上
卒業所定単位数		127 単位	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができます。

3. 2013年度～2015年度入学生

(1)柔道整復学科 教育課程表(2013年度～2015年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数		開講年次および単位数								備考			
				必修	選択	1年次前	1年次後	2年次前	2年次後	3年次前	3年次後	4年次前	4年次後				
共通基礎科目	自然の科学	生き物の科学(生物学)	講義	30		2	2									必修科目1単位 選択科目10単位 以上修得	
		物質の反応(化学)	講義	30		2	2										
		物質の科学(物理学)	講義	30		2	2										
	人間と社会	教養特講	演習	30	1		1										
		法学(日本国憲法)	講義	30		2	2										
		心理学概論	講義	30		2	2										
		社会保障の基礎	講義	30		2	2										
		健康の創造(体育理論)	演習	30		1	1										
	言語とコミュニケーション	英語 I	演習	30	1		1										
		英語 II	演習	30		1	1										
	情報処理	英語コミュニケーション	演習	30		1	1										
		中国語	演習	30		1	1										
	専門基礎科目	健康科学	情報リテラシー I	演習	30	1		1									必修科目2単位
			情報リテラシー II	演習	30	1		1									
健康科学		栄養学(スポーツ栄養学を含む)	講義	30		1				1					必修科目1単位 選択科目1単位 以上修得		
		薬物療法学	講義	30		1			1								
人体の構造と機能		生化学	講義	30	1		1								必修科目13単位		
		解剖学 I	講義	30	1		1										
		解剖学 II	講義	30	2		2										
		解剖学 III	講義	30	1			1									
		解剖学実習	実習	30	1				1								
		生理学 I	講義	30	1		1										
		生理学 II	講義	30	1		1										
		生理学 III	講義	30	1			1									
		生理学 IV	講義	30	1				1								
		生理学実習	実習	30	1					1							
疾病と傷害	運動学 I	講義	30	1					1					必修科目24単位			
	運動学 II	講義	30	1						1							
	運動学実習	実習	30	1							1						
	病理学 I	講義	30	1			1										
	病理学 II	講義	30	1				1									
	病理学実習	実習	30	1					1								
	一般臨床医学 I	講義	30	1			1										
	一般臨床医学 II	講義	30	1				1									
	一般臨床医学 III	講義	30	1					1								
	一般臨床医学 IV	講義	30	1						1							
	外科学概論 I	講義	30	1			1										
	外科学概論 II	講義	30	1				1									
	外科学概論 III	講義	30	1					1								
	救急法	演習	30	1						1							
整形外科学 I	講義	30	2			2											
整形外科学 II	講義	30	2				2										
整形外科学 III	講義	30	2					2									
整形外科学 IV	講義	30	2						2								
リハビリテーション医学 I	講義	30	2			2											
リハビリテーション医学 II	講義	30	2				2										
リハビリテーション医学実習	実習	30	1						1								
保健医療福祉と柔道整復の理念	柔道整復の歴史	講義	30	1		1								必修科目16単位			
	関係法規	講義	30	1						1							
	生命医療倫理学	講義	30	1				1									
	柔整医療安全学	講義	30	1			1										
	研究の展開	講義	30	1					1								
	柔道 I	実習	30	1		1											
	柔道 II	実習	30	1		1											
	柔道 III	実習	30	1			1										
	柔道 IV	実習	30	1				1									
	柔道 V	実習	30	1					1								
	衛生学・公衆衛生学 I	講義	30	2			2										
衛生学・公衆衛生学 II	講義	30	2				2										
衛生学・公衆衛生学 III	講義	30	2					2									

(1)柔道整復学科 教育課程表(2013年度～2015年度入学生)

科目区分	授業科目の名称	授業形態	時間数	単位数		開講年次および単位数								備考			
				必修	選択	1年次前	1年次後	2年次前	2年次後	3年次前	3年次後	4年次前	4年次後				
基礎柔道 整復学	運動器系の解剖 I	講義	30	2		2										必修科目14単位	
	運動器系の解剖 II	講義	30	2		2											
	骨の損傷概論 I	講義	30	2		2											
	骨の損傷概論 II	講義	30	2		2											
	関節の損傷概論	講義	30	2		2											
	軟部組織損傷概論	講義	30	2		2											
	後療法学	講義	30	2			2										
	臨床柔道 整復学	上肢の骨折理論 I	講義	30	1			1									必修科目19単位
上肢の骨折理論 II	講義	30	1				1										
下肢・体幹の骨折理論 I	講義	30	1				1										
下肢・体幹の骨折理論 II	講義	30	1					1									
上肢の脱臼理論 I	講義	30	2				2										
上肢の脱臼理論 II	講義	30	2					2									
下肢・体幹(顎関節を含む)の脱臼理論	講義	30	2						2								
軟部組織損傷各論	講義	30	2				2										
画像診断学	演習	30	1			1											
骨折理論総合演習 I	演習	30	1									1					
骨折理論総合演習 II	演習	30	1										1				
脱臼理論総合演習 I	演習	30	1										1				
脱臼理論総合演習 II	演習	30	1											1			
軟部組織損傷総合演習 I	演習	30	1											1			
軟部組織損傷総合演習 II	演習	30	1											1			
専門 科目	包帯実技 I	実習	30	1		1									必修科目20単位		
	包帯実技 II	実習	30	1			1										
	上肢の骨折実技 I	実習	30	1					1								
	上肢の骨折実技 II	実習	30	1						1							
	上肢の骨折実技 III	実習	30	1							1						
	上肢の骨折実技 IV	実習	30	1								1					
	下肢・体幹の骨折実技 I	実習	30	1						1							
	下肢・体幹の骨折実技 II	実習	30	1								1					
	下肢・体幹の骨折実技 III	実習	30	1									1				
	上肢の脱臼実技 I	実習	30	1							1						
	上肢の脱臼実技 II	実習	30	1								1					
	下肢(顎関節を含む)の脱臼実技	実習	30	1									1				
	軟部組織損傷の実技 I	実習	30	1										1			
	軟部組織損傷の実技 II	実習	30	1												1	
	臨床実習 I	実習	30	1			1										
	臨床実習 II	実習	30	1				1									
	臨床実習 III	実習	30	1					1								
	臨床実習 IV	実習	30	1						1							
	臨床実習 V	実習	30	1							1						
	臨床実習 VI	実習	30	1								1					
	卒業研究	演習	120	4										4			必修科目4単位



(2)履修するための条件(2013年度～2015年度入学生)

①2年次の専門基礎科目と専門科目を履修するためには、以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
柔道Ⅰ	1前	1	実習	30
柔道Ⅱ	1後	1	実習	30
包帯実技Ⅰ	1前	1	実習	30
包帯実技Ⅱ	1後	1	実習	30
臨床実習Ⅰ	1後	1	実習	30

②3年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、2年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

また2年次終了までに専門基礎科目及び専門科目の必修科目63単位のうち58単位以上を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
解剖学実習	2後	1	実習	30
柔道Ⅲ	2前	1	実習	30
柔道Ⅳ	2後	1	実習	30
臨床実習Ⅱ	2前	1	実習	30
臨床実習Ⅲ	2後	1	実習	30

③4年次の専門基礎科目及び専門科目を履修するためには、3年次に開講する以下の単位を修得済みでなければならない。

科目名	開講年次・期	単位	授業形態	時間数
生理学実習	3前	1	実習	30
病理学実習	3前	1	実習	30
リハビリテーション医学実習	3後	1	実習	30
柔道Ⅴ	3前	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅰ	3前	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅱ	3後	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅲ	3前	1	実習	30
上肢の骨折実技Ⅳ	3後	1	実習	30
下肢・体幹の骨折実技Ⅰ	3前	1	実習	30
下肢・体幹の骨折実技Ⅱ	3後	1	実習	30
上肢の脱臼実技Ⅰ	3前	1	実習	30
上肢の脱臼実技Ⅱ	3後	1	実習	30
臨床実習Ⅳ	3前	1	実習	30
臨床実習Ⅴ	3後	1	実習	30

(3)卒業単位(2013年度～2015年度入学生)

履修科目区分		必修科目単位数	選択科目単位数
共通基礎科目	自然の科学	—	10単位以上
	人間と社会	1単位	
	言語とコミュニケーション	1単位	1単位以上
	情報処理	2単位	—
専門基礎科目	健康科学	1単位	1単位以上
	人体の構造と機能	13単位	—
	疾病と傷害	24単位	—
	保健医療福祉と柔道整復の理念	16単位	—
専門科目	基礎柔道整復学	14単位	—
	臨床柔道整復学	19単位	—
	柔道整復実技(臨床実習を含む)	20単位	—
	卒業研究	4単位	—
合計		115単位	12単位以上
卒業所定単位数		127単位	

以上の単位を修得し、卒業すると、柔道整復師の国家試験受験資格を得ることができます。